

Ashi Paddle 45(2021 バージョン)

(脚用パドル 傾き 45 度、3.5mm ジャック出力タイプ)

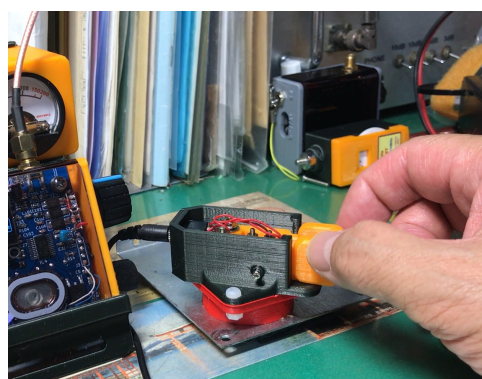
取扱説明書



1. はじめに

本装置は、趣味で設計製作した小型軽量の CW パドルを愛好家の皆様に頒布するものです。マイクロスイッチを使用しているので経年変化による接触不良に強く、移動運用に最適のように脚にバンドで巻いて使用できます。また、打ちやすいように 45 度の角度を持たせました。さらに 2021 年バージョンでは、机の上において運用が楽しめるようにマグネット基台も添付しています。

なお、本頒布品は、国内外ですでに300台以上の実績があります。



2. 本機の構成

以下の写真が1式分の構成になります。無線機接続用のケーブルは添付されておりませんので各自ご用意ください。

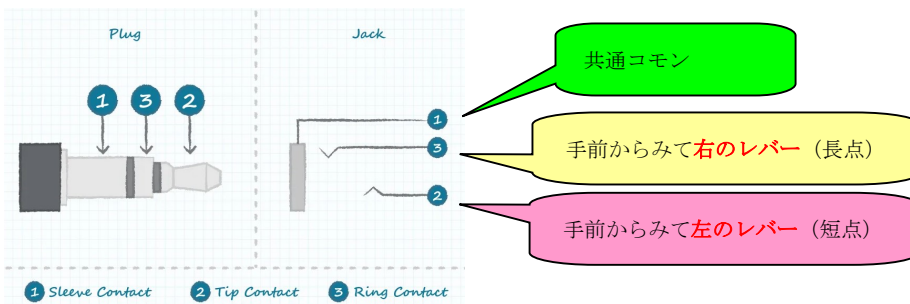


本体。マグネット基台。取付プラネジ(強度が弱い場合は金属 M3 ねじをご使用下さい)。脚固定用ベルトとアダプター

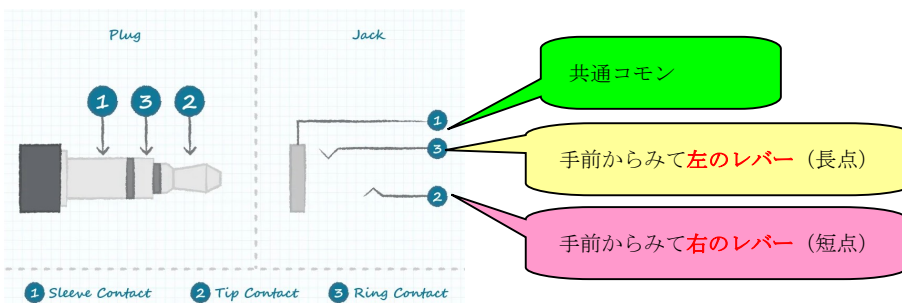
★3. 5mmジャックの配線(右用と左用があります)

無線機でどちらでも使える場合もありますが、あらかじめ確認をお願いします

<右用>



<左用>



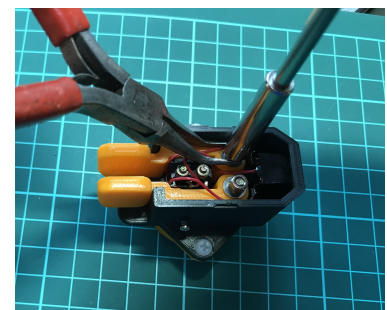
3. 調整方法(必要以外、触らないようにして下さい)



蓋は、横に細いマイナスドライバーを入れて後ろを浮かせるように回転させます



外側の遊びは、側面のねじで調整できます。



レバーの強度調整は、ダブルナットの下側を押さえ
て、上側を緩めた後で下側のナットを調整します。

★トラブルシューティング

運送時の振動や温度変化、またある程度の期間が経過した劣化などにより、パドルが戻らなかったり打感覚がイマイチというときは、以下の手順で調整を試みてください。

- ①左と右のパドルを両方同時に押して、少し強めに握る。
- ②握ってまま強く左右に振ってみる。マイクロスイッチが少し動くくらい

それで改善しなければ、

- ③パドルを上下に振ってみて、①②をくりかえしてみてください

これで改善しなければ、マイクロスイッチのねじを少し緩めて①②を実施する。

さらにだめなときはパドルのねじを少し緩めてみてください。ダブルナットになっていますので取説をみながらやってみてください。これで改善すると思います

(補足)蓋の外し方、閉め方について

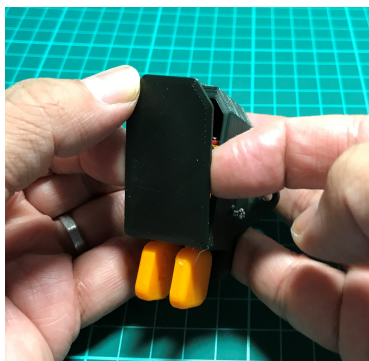
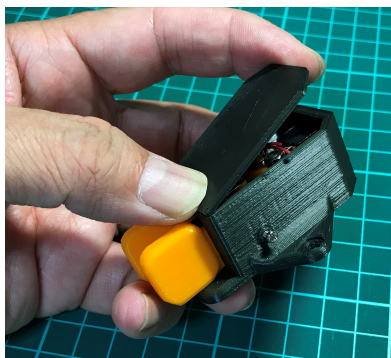
- ① 蓋は、横に細いマイナスドライバーを入れて後ろを浮かせるように回転させると外せます。



- ② 極性を変更する場合など、背面ジャックは固定ねじを外して、ラジオペンチで引っ張るとそのままジャックを取り出せます。



- ③ 蓋の締め方は、必ず前方のツメをひっかけます。そして真ん中に指を入れて蓋を浮かせた状態で、背面のツメに差し込むように入れます。(ちょっと固いです)



4. 注意事項

- ① 本装置は、趣味用の3Dプリンターを用いた自作品です。ケースに傷や変形がある場合があります。PLA 素材なので 50 度程度の高温で変形することがあるので、ご注意ください。また、ケースに極端な力を加えないようにしてください。また、仕様は、部品の入手状況や改良によって適宜変更されることがあります。
- ② ネジが緩んだ場合は、締めなおしてください。(必要以外は回さないようにしてください)。
- ③ 取付プラネジは、強度が弱いのできつく締めないでください。破損した場合は金属 M3ねじなどをご使用下さい。
- ④ マグネット基台は、下の金属板が塗装や滑らかだと回転しやすいので、間に薄いビニール袋をカットしたものや金属面が少しざらざらしたものをお使いください。
- ⑤ 万一の事故や損失が生じた場合でも、当方は一切責任を負いません。仕様は適宜変更されます。
- ⑥ 不具合の際は、写真等を添付してお問い合わせください。ベストエフォートで対応します

5. 問い合わせ先 7l4wvu@jarl.com にメールにてお問い合わせ願います。

2021/11/9

7L4WVU